

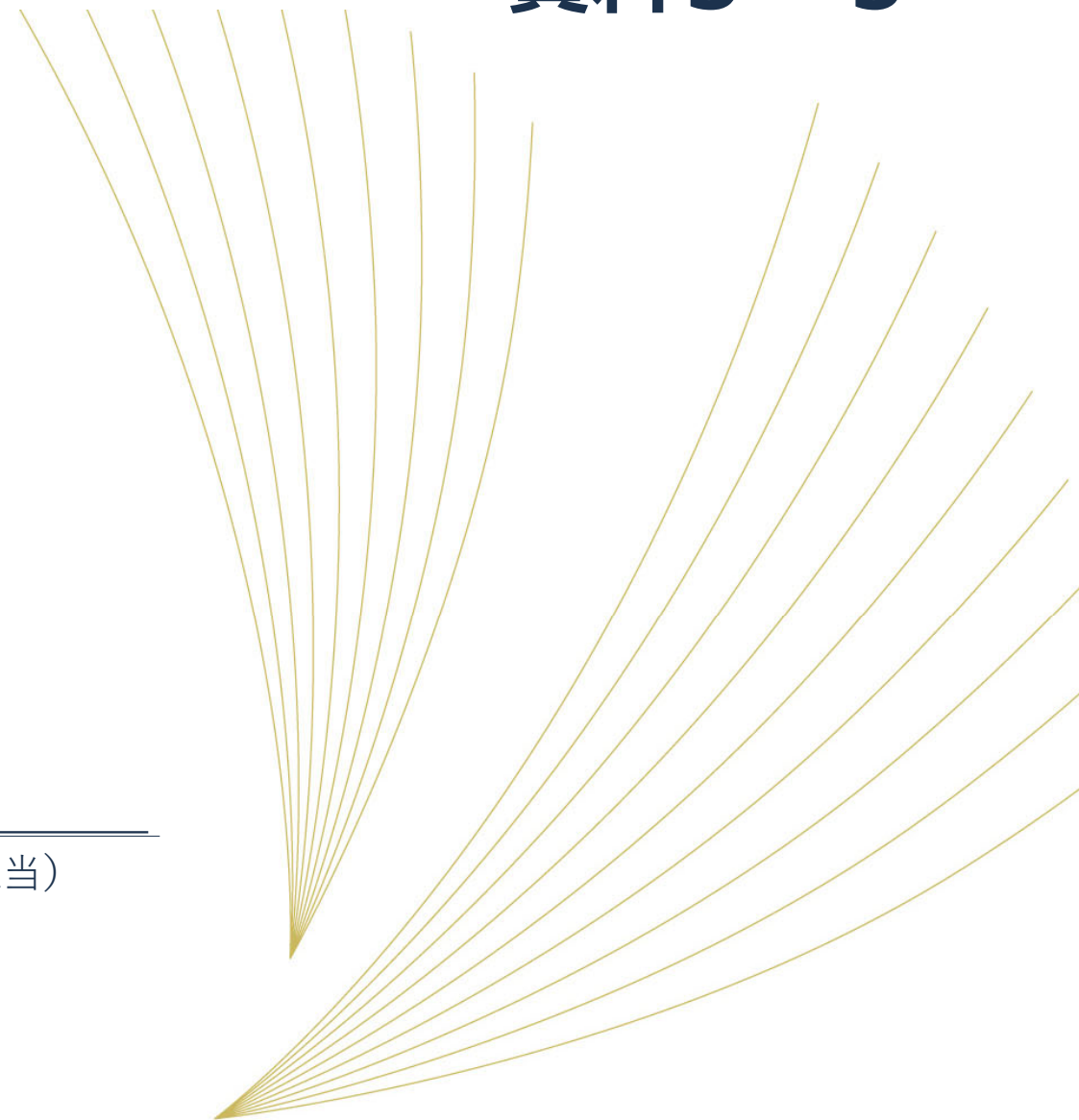


金沢大学における 人材育成の取組み

森本 章治

金沢大学理事（プロボスト・大学改革・教育・情報担当）
／副学長

2026年4月28日 第2回北陸地域未来戦略検討会



大学院教育における課題と解決の方向性

入学前・大学院教育・修了後の各フェーズにおける取組みを一体的に推進

入学前

大学院教育

修了後

課題①

大学院進学に立ちはだかる「壁」と入学定員未充足

課題②

内向的な教育研究環境と博士指導状況の二極化

課題③

ロールモデルの不足と博士学位取得後のキャリアパスの不透明さ

解決に向けた取組み①

徹底した小中高大院の接続強化

博士進学を前提とした一貫コースの設定

留学・インターシップを経た標準修業年限内修了

教育研究指導方針と研究環境の可視化

解決に向けた取組み②

大学院教育の高度化と博士人材のキャリア構築を統合的に推進

大学院教育先導機構

・教員の意識改革・若手教員の育成

・多様性に富んだ教育研究環境

Matching HUB[®]
Hokuriku



研究指導

コースワーク

学位審査

メンタリング

・質の保証

・徹底した国際連携・産学連携



北陸未来共創フォーラム
産学官民プラットフォーム for Innovation challenge

TeSH
Tech Startup HOKURIKU

解決に向けた取組み③

多様なロールモデルの提示
キャリアパスの拡充

博士進学者の増加



博士人材の価値と魅力の浸透

博士人材の社会での幅広い活躍

社会の受け皿の整備・拡充

成果① 本学の教育研究活動の認知度向上と博士まで一貫した人材育成の強化

成果② 開放的・共創的な博士教育への転換

より開かれた環境と、多様なセクターとの協働による博士教育へ

成果③ 多様なロールモデルの共有と博士人材のキャリア形成スキームの地域・全国展開

国内外の優秀な学生に選ばれ、新たな価値を創造する博士人材の持続的な輩出拠点を実現

博士課程の何が変わる？

●研究室の外に出る博士教育

海外留学、企業インターン、他大学・他分野での研究を“特別ではなく当たり前”に

●社会とつながりながら研究する

企業・官公庁・海外研究者が、授業や研究指導に参加

●メンターが複数いる環境

指導教員だけでなく、学外の専門家・実務家からも助言がもらえる

●自分の強み・成長が見える化

研究内容、スキル、キャリア志向を「博士学生ポートフォリオ」で整理・共有

●将来像が描きやすい

アカデミアだけでなく、企業・国際機関など多様な進路を前提にした教育



産業界・官公庁・社会の皆さまへのお願い

●博士教育の初期段階から参画

授業（コースワーク）やPBL、研究指導に実務家として参加

●博士学生のメンター役

学位取得を目指す学生に、実社会の視点・経験を直接伝えられる

●インターン・共同研究の拡充

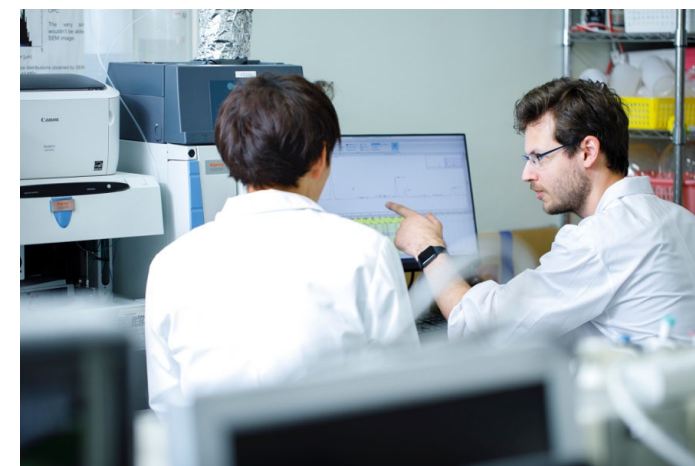
学生の研究テーマと企業課題を結び付ける機会が増加

●博士人材を“見てから採れる”

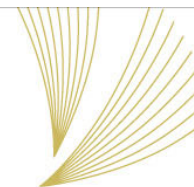
研究力・課題解決力・協働力を理解した上での採用が可能

●地域・産業の将来を担う人材育成に参画

北陸地域から全国・世界へ通用する博士人材の育成に貢献



正課の授業科目による 金沢大学リスキリングプログラム



Point 1



新たなスキルや知識の獲得及び
能力の向上を目指す社会人を対象

幅広い分野からプログラムの選択が可能です

業務に必要なスキルを獲得し
社会に貢献することができます

Point 2



本学学生と同時に学べる
体系的に編成した教育プログラム

本学の学生・大学院学生と同時に履修することにより
より実践的な環境で学ぶことができます

過去に学修したことの学びなおしや
近接分野を学修することによるスキルアップや
資格取得の手助けになります

Point 3



基幹教育を含む本学4つの学域を
基礎としたプログラムを設置

融合学域

人間社会学域

理工学域

医薬保健学域

国際基幹教育院

金沢大学 4つの学域と基幹教育

Point 4



修了(学修歴)証明を発行

プログラム修了者には
オープンバッジを発行します

学士課程・大学院課程に入学した際に、
本プログラムにおいて修得した単位が
既修得単位として認定された場合は、
早期卒業・早期修了につながります



高校生からできる大学での学び（先取履修）



～高校生からできる大学での学び～
金沢大学科目等履修生

科目等履修生で、高校生が1単位以上習得した場合、KUGS特別入試の出願資格が付与されます！
※日本の高等学校の生徒及び高等専門学校の学生に限ります。

金沢大学は、高校生の学びの多様化を応援しています。
高校生の「学びたい」気持ちを育て、大学で学ぶ意欲を高めてもらうため、本学の数ある授業科目の中から高校生に学んでもらいたい授業科目を選びました。
ぜひ、金沢大学生と一緒に学んでみませんか？

大学生と同じ授業やテスト、レポートに挑戦できる！

「学びたい」を深められる！

高校時代に大学の単位を先取りできる！

金沢大学STELLAプログラム

小中学生対象の「ジュニアドクター育成塾」と、高校生対象の「グローバルサイエンスキャンパス」を実施した実績を活かして、小中学生から高校生へのシームレスな継続的研究を行えるプログラムです。将来的な大学院進学や研究者への道を見据えた、未来の科学技術イノベーター育成を目指します。

受講生は、学術研究に必要な基礎力を身につけた後に、個々の興味ある課題について研究します。メンターの学生と教員から研究活動のサポートを受け、主体的な探究に必要な資質・能力を育めます。研究成果はコンテストや学会、学会誌への発表も可能です。

【企画概要図】



【具体的なプログラム内容】


Aステージ 対面とオンラインで講座を実施
科学者としての態度を学習
グループ交流と個別の研究指導

Bステージ 大学院生や教員の指導のもと
最長3年間、個人研究を実施

Cステージ 学術研究に求められる素養を涵養
新進気鋭の研究者との交流
提案した研究課題をブラッシュアップ

D1ステージ 大学等の研究室で研究を実施
コンテスト、学会等での発表
外国人研究者との交流

D2ステージ さらなる探究のため研究継続
成果を取り纏め論文投稿、
国際学会等での発表に挑戦



防災・復興人材特別プログラム

プログラムの概要

- ・災害、復旧・復興、防災・減災に関する科学的知見の学修により身につけた科学的、倫理的及び実証的な力をもって、被災地の復旧・復興に貢献し、広く我が国や世界の防災・減災に活躍できる高度人材の育成を目的とする。
- ・学士課程及び修士・博士前期課程の正課教育として実施し、所定の要件充足者に修了証を交付する。今後、博士・博士後期課程及び専門職学位課程にも展開する。

育成する人材像

- ・復旧・復興に資するプログラムの学修により、被災地に寄り添い、学修した知見を活用して、地域の復旧・復興に貢献できる高度人材を育成する。
- ・我が国を始めとする世界の自然災害や防災・減災分野において、探求心に富み、これらの分野の専門知識を活かし、社会の防災・減災に貢献できる人材を育成する。

学士課程プログラムの教育課程

必修

「防災・復興学入門A」
「防災・復興学入門B」
各1単位 計2単位

+

必修又は選択必修

防災・復興に関する
共通教育科目(開放科目を含む)・
専門教育科目

合計
= 6~10 単位

〔又は修得済みの「防災学入門」2単位で代替可〕

プログラム開設学域・学類・研究科

■全学横断プログラム(全学生)

■融合学域	観光デザイン学類
■人間社会学域	学校教育学類 地域創造学類
■理工学域	地域社会基盤学類
■医薬保健学域	4学類共通

博士・博士前期課程 修了要件:4単位以上

■新学術創成研究科
■人間社会環境研究科
■自然科学研究科
■医薬保健総合研究科

学域・学類毎のプログラムに加えて、学士課程全学横断プログラムも設置

大学の国際化によるソーシャルインパクト創出支援事業



国際頭脳循環の加速・展開

国外での連携

- 国際インターンシッププログラム開発
- 海外提携校への研究留学



海外拠点の機能強化

- 海外拠点入試
- 企業-金沢大学-海外大学のトライアングル連携



非連続なイノベーションを創出し続ける世界的拠点
未来知によりイノベーションの創出と社会の発展に貢献する大学

「国際」が日常 改革構想 Global Innovation Campusの実現 高い文化的多様性 実現

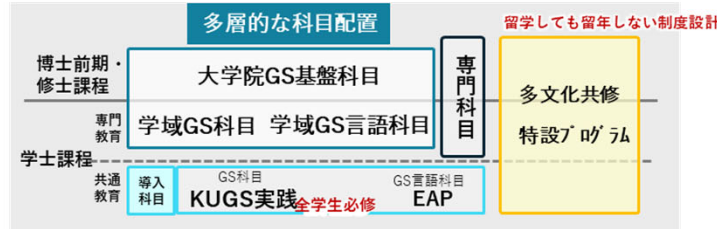
入学前から卒業・修了までの一貫通貫した教育改革

国際頭脳循環の加速 留学を含めた 早期修了制度の検討 充実した地域定着支援

キャリア支援

教育改革

学生募集改革



入学者選抜方法の抜本的改革

- 英語のみで受験可能な入試を拡大
- 募集人員定員化

魅力的な学修・生活環境を活用した学生募集 日本語教師養成・研修推進拠点整備事業

【大学運営強化】

NanoLSIの運営の学内展開 ELPセンターによる事務職員高度化 外国人教員倍増



自治体と共に、住みやすい街づくりを実現

国内での連携

Link KAGAYAKI 留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト

北陸未来共創フォーラム 産学官金プラットフォーム for innovation challenge

UoI 大学コンソーシアム石川

家族・生活支援

企業基金の設立



DAICEL

留学生キャリア形成・地域定着促進プロジェクト Link KAGAYAKI

これまでの実績を活用して

文科省「かがやき・つなぐ」留学生就職促進プログラム
(H29-R3) 金沢大学－信州大学の共同プログラム

連携・情報共有の範囲を
拡大させることで

**外国人留学生のキャリア形成
地域定着をさらに推進する！**

取組の高度化：留学生への就職支援から産業界全域への貢献に拡充

地域就職・定着を見据えた支援

- ・ 合同企業説明会や交流会の開催
- ・ 就活イベント、ガイダンスの実施
(企業見学会等の実施)
- ・ キャリア形成支援個別相談
- ・ 地域定着留学生教育 + N 1

地域への
就職・定着支援

地域との
連携強化

地域コンソーシアムの拡大と充実

- ・ 産業界対象の異文化理解・在留資格等
ワークショップの開催
- ・ 留学生×産業界の交流の場の創出
- ・ 地域定着に向けたイベントの開催
- ・ キャリア教育への協力

留学生キャリア形成・
地域定着促進プロジェクト
「Link KAGAYAKI」

教育プログラムの
運用

大学間での
協働・情報共有

地域定着
教育

地域に根づく高度外国人材輩出へ

〈信州大連携〉

文科省 留学生就職促進 教育プログラム認定制度

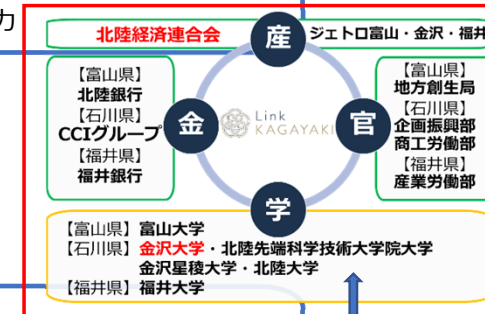
- ・ ビジネス日本語：就活に対応できる
インタビュー対策と自己理解
- ・ キャリア教育：地域文化、企業理解を深化
「企業文化組織論」等
- ・ インターンシップ・産業実践教育：
双方のニーズを組み立てたオーダーメイドプログラム

〈信州大連携〉

大学間協働プログラム実施・情報共有

- ・ 「留学生就職促進プログラム」で構築した
コンテンツの充実
- ・ 協働プログラムの開催及び実施

【地域大学への展開】



ありがとうございました



知をひらき、未来をひらく。

Weaving Knowledge for the Future.

— 多面的な連携が生み出す「知」の共創と往還による
新価値創造人材の育成・輩出拠点を目指して —

金沢大学は、文部科学省令和7年度「未来を先導する世界トップレベル大学院教育拠点創出事業（FLAGs）」に採択されました。連携大学である北陸先端科学技術大学院大学（JAIST）、参画大学である富山大学・福井大学との連携のもと、国内外の多様なセクターと共創し、開かれた大学院教育への転換を目指しています。

産学官連携や国際連携を通じた
社会との共創を基盤に
社会の多様なセクターと共に
博士人材を育成する大学院教育へと転換

未来の新たな価値を創造し、
社会の持続的な発展を牽引する
博士人材の育成・輩出



メンター等のご協力のお願い



より多くの博士人材の輩出



- 学外メンター
- 学位審査審査員
- 授業講師
- インターンシップ受入れ等



国内外の学術機関・産業界・
官公庁・国際機関 等

未来を拓く博士人材を、 社会とともに

社会の皆さまのご知見・ご経験が
次代の博士人材を育成する力になります。

国内外の学術機関、産業界、官公庁、国際機関の皆さまにおかれては、学外メンターや博士学位審査の審査員として大学院教育へのご参画をお願い申し上げます。社会の多様なセクターの皆さまと共に、アカデミアだけでなく、産業界・行政・スタートアップなど多様なフィールド・職種で活躍する博士人材の育成を推進していきます。

博士学生に対する 学外メンターからのご指導・ご助言

- 研究の高度化・課題解決
- 研究チーム・プロジェクトマネジメント
- 研究ネットワーク形成
- 社会実装・産学連携
- 博士人材としてのキャリア形成

学外審査員の 学位論文審査へのご参画*

産学連携や国際的支援を踏まえた多面的な評価による社会と接続した博士教育体制

*学外審査員としての参画には各研究科による審査が必要となります。

博士学生の共創力・主体性を育む 授業科目へのご参画

分野を越えた博士学生チームが、課題発見から解決策提案までを実践するPBL演習科目など

Let's Create !
Next NOVEL.

若手研究者や
大学院学生の
挑戦を支える
基金へのご協力を
あわせて
お願いします

金沢大学基金
知の挑戦者
応援基金



VISION

多面的な連携が生み出す
「知」の共創と往還による
新価値創造人材の育成・輩出拠点

大学院教育の共創拠点へ

金沢大学大学院教育先導機構（OEGE）は、産学官連携や国際連携を通じた社会との共創を基盤として、より開かれた環境のもとで社会の多様なセクターと共に博士人材を育成する大学院教育への転換を進めます。

博士人材の成長と価値の伸長を支える大学院教育を研究科を超えて全学で実現し、未来への新たな価値を創造し、社会の持続的な発展を牽引する博士人材「新価値創造人材」を育成・輩出します。

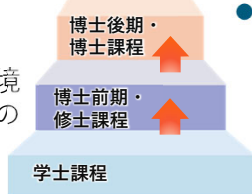


博士人材育成に向けた共創の推進

社会課題の解決や新たな価値創造につなげる大学院教育・研究環境を、社会の皆さまと共に築き上げ、「大学院入学前」「大学院教育」「博士後期・博士課程修了後」の各フェーズにおける課題解決に一体的に取り組むことで、「新価値創造人材」が社会の多様なセクターで活躍することを目指します。

大学院入学前

- 博士後期・博士課程まで一貫した人材育成の強化
- 大学院教育研究環境の可視化・認知度の向上



大学院教育

- 大学院教育の高度化
- 社会の多様なセクターの大学院教育への参画加速



博士後期・博士課程修了後

- 多様なロールモデルの共有・キャリアパスの拡充
- 社会の受け皿の整備・拡充



大学院教育先導機構（OEGE）

OEGEはプログラム開発部門とキャリア共創支援部門の2部門で構成し、大学院教育の高度化を加速します。



金沢大学大学院教育先導機構

プログラム開発部門

教育プログラムの設計・連携等

- 教育研究活動の発信・周知
- 学士 - 博士前期・修士 - 博士後期・博士一貫教育の強化
- コースワーク見直し／科目開講・連携機関への提供

キャリア共創支援部門

博士人材キャリア支援や学外機関との連携等

- 海外研究留学・インターンシップ等の学外実践機会の拡充
- 学外者の大学院教育への参画拡充
- ロールモデルの提示・キャリアパスの拡充





Let's learn Again.



金沢大学 リスキリング プログラム

令和8年度
— 2026 —

受講生募集

正課の授業科目による リスキリングプログラム

金沢大学では、新たなスキルや知識の獲得及び能力の向上を目指す社会人を対象に、分野や目的に応じて本学の授業科目を本学学生と同時に学べる体系的に編成した教育プログラム(リスキリングプログラム)を提供しています。基幹教育を含め、本学の4つの学域を基礎とした主な教育分野ごとにプログラムを設置しています。



リスキリングプログラムの特徴

業務に必要な知識や 技術が修得できる!

幅広い分野からプログラムを選択できるため、業務で新たに必要になったスキルを獲得し、社会に貢献することができます。

体系的なプログラムにより 能力が向上できる!

過去に学修したことの学びなおしや、近接分野を学修することで資格保持者のスキルアップにも役立ちます。

修了(学修歴)証明 が発行される

プログラム修了者に発行されるオープンバッジにより、新規スキルの獲得や能力向上を対外的にアピールできます。

入学した際には早期卒業・ 早期修了につながる場合も!

学士課程又は大学院課程に入学した際に、修得した単位が既修得単位として認定された場合は、学修や研究に専念できる時間が増え、早期卒業又は早期修了につながります。

令和8年度は18のプログラムが開講します!

- ◆ 英語プラスワン実践外国語Ⅰ
- ◆ 英語プラスワン実践外国語Ⅱ
- ◆ 文理融合データサイエンスプログラム
- ◆ 企業経営プログラム
- ◆ 人間行動の心理学(基礎)プログラム
- ◆ 人間行動の心理学(応用)プログラム
- ◆ 高等学校教員免許「情報」基礎科目プログラム
- ◆ 基礎から学ぶ機械工学プログラム
～材料力学、流れ学、材料工学～
- ◆ AI & IoTプログラム
- ◆ 生命理工学プログラム
～基礎から最先端まで～
- ◆ 医師のためのリスキリングプログラム
- ◆ 防災・復興リーダー育成プログラム
- 知的財産・リスク管理プログラム
- 次世代省エネルギー技術プログラム
- 基礎医学研究基盤養成プログラム
- 創薬科学研究者育成プログラム
- 経営人材基礎力養成プログラム
- ◆ ヘルスデータサイエンスプログラム

◆は学士課程のプログラム、■は修士課程・博士前期課程のプログラムです。

対象者

右記のいずれか

- ◆ 学士課程(医学類を除く)で提供するプログラム
高等学校を卒業した者又はこれと同等以上の学力があると認められた者(過去に高等学校等の在校歴がある者を含む)
- ◆ 学士課程(医学類)で提供するプログラム
学士の学位及び日本国の医師免許状を有する者
- ◆ 研究科又は学域・研究科で提供するプログラム
学士の学位を有するもの又はこれと同等以上の学力があると認められた者

入学時期 4月又は10月

出願方法 書類選考、面接等(詳細は裏面へ)

検定料 9,800円

入學料 28,200円

授業料 1単位につき14,800円

例:6単位履修する場合88,800円、7単位履修する場合103,600円

申込 スケジュール

2月
・募集要項公開

前期

3月上旬

- ・出願期間
- ・検定料納入
- ・出願書類提出

3月下旬

- ・合格通知
- ・入学手続き
- ・入学料納入

4月以降

- ・授業料納入

後期

8月下旬

- ・出願期間
- ・検定料納入
- ・出願書類提出

9月上旬

- ・合格通知
- ・入学手続き
- ・入学料納入

10月以降

- ・授業料納入



お問い合わせ

金沢大学 学務部 教育事業推進室

E-mail kyoiku@adm.kanazawa-u.ac.jp



入学時期及び履修期間

入学時期	4月又は10月
履修期間	クォーター制(右図)
在学期間	6ヶ月又は1年

学期	クォーター	履修期間(試験含む)
前期	第1クォーター	令和8年4月6日(月)～6月4日(木)
	第2クォーター	令和8年6月11日(木)～8月6日(木)
後期	第3クォーター	令和8年10月1日(木)～12月2日(水)
	第4クォーター	令和8年12月9日(水)～令和9年2月10日(水)

本学は、クォーター制を導入しています。クォーター制では、前期(4月1日から9月30日まで)と後期(10月1日から翌年3月31日まで)の各学期をそれぞれ前半・後半の2期に分け、「第1クォーターから第4クォーター」とし、上記の履修期間にて授業を実施します。授業科目は週1又は2回の開講で、試験を含め原則8週間(1クォーター)で完結します。一部では、2つのクォーターにまたがり16週で実施する授業科目等もあります。実際の授業開始時期は履修するプログラムにより異なりますので、開講期はリスキリングプログラム一覧で確認してください。

お手続き

1 プログラムの確認

プログラム一覧から履修したいリスキリングプログラムを選択してください。

履修したいリスキリングプログラムを選択する際に、授業科目の内容を必ずご確認ください。各授業科目の授業時間割及び授業内容・計画は以下のWebサイトからご確認ください。

◆リスキリングプログラム一覧

※プログラムの詳細はこちらからご覧ください。



リスキリングプログラム一覧



金沢大学Webシラバス

◆金沢大学Webシラバス(授業案内)

※授業科目名で検索できます。

※3月上旬に次年度のシラバスを公開します。

2 プログラムコーディネーターの承認

履修を希望するリスキリングプログラムの出願には、事前にプログラムコーディネーターの承認を受ける必要があります。

承認までの流れ

- 1 リスキリングプログラム一覧の問合せ先よりプログラムコーディネーターとメールにて連絡をお取りください。
- 2 遠隔または対面で面接のうえ、入学・継続願書に承認の署名をお受けください。
※プログラムコーディネーターからの出願承諾は、署名に変えて出願承諾を記載したメールの写しの提出に代えることができます。

3 出願時期

学期	クォーター	出願期間
前期	第1～2クォーター	令和8年3月2日(月)～3月13日(金)
後期	第3～4クォーター	令和8年8月21日(金)～8月28日(金)

4 出願手続

以下の書類を、履修を希望するリスキリングプログラムを開講する学域・研究科等問合せ先へ提出してください。

- 1 入学・継続願書(本学所定の用紙)
※プログラムコーディネーターの署名又は出願承諾を記載したメールの写しが必要です。
- 2 最終出身学校からの以下のいずれかの証明書
卒業証明書/修了証明書/学位授与証明書/退学等証明書
- 3 在職中の者又は入学時に在職する予定の者は、所属長の承諾書
- 4 検定料9,800円(継続して出願する場合は不要)
募集要項に添付の振込依頼書により、「電信扱」が利用できる金融機関から振り込んでください。
- 5 学生証作成票(本学所定の用紙)

5 選考

書類選考、面接等により審査し、可否を通知します。必ずしも授業科目の履修を目的としない、又は過去の本学での学修状況が良好ではないと本学が判断した場合は、入学・継続を許可しません。

6 入学手続

合格通知を受け取った方は、合格通知書に同封の振込依頼書により、入学金28,200円を納入してください。振込後、領収書及び振込金証明書に取扱金融機関の領収印の押印があることを確認し、振込金証明書を本学へ提出してください。

学期	入学金納入期限(振込金証明書の提出期限)
前期	令和8年3月27日(金)
後期	令和8年9月25日(金)

※振込金証明書を持ち込みにより提出する場合は、リスキリングプログラム一覧の問合せ先に提出してください。

- 窓口受付は9時から17時まで(土日祝を除く)です。
- 払込金証明書を郵送により提出する場合は、上記期限までに必着するよう郵送してください。

詳細情報は
こちらから

金沢大学
リスキリングプログラム >>
Webサイトはこちら



募集要項はこちら >>



Webシラバスは
こちら >>

